

きたぐち音楽会 in かいぶらり

バロック音楽のひととき

Baroque



古楽器によるバロック音楽を
秋のキリッとき引き締まった空気の中で

楽泉

演奏：バロックアンサンブル

フラウト・トラヴェルソ

バロックヴァイオリン

ヴィオラ・ダ・ガンバ、バロックチェロ

チェンバロ

岡村孝子

小淵品男

三澤栄一

西岡誠一

G. P. テレマン (1681-1767)

トリオソナタ イ短調

H. シュメルツァー (1623-1680)

ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 第5番 ト短調

G. P. テレマン (1681-1767)

無伴奏フルートのためのファンタジー 第7番 ニ長調

G. P. テレマン (1681-1767)

パリ四重奏曲第6番 ホ短調

他

日時： 2017年 **11月17日**(金) 18:00開場 18:30開演

場所： 山梨県立図書館2階多目的ホール
入場無料

主催： NPO法人甲府駅北口まちづくり委員会 お問合せ055-252-8797 共催： 山梨県立図書館

バロックアンサンブル 楽泉



フラウト・トラヴェルソ
岡村孝子

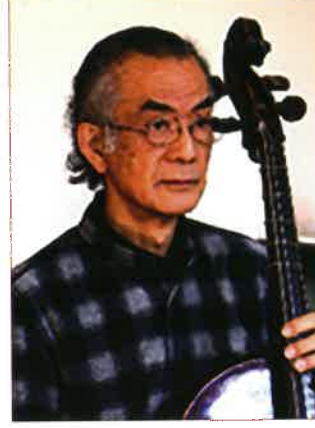
甲府市在住。山形大学卒業。モダンフルートを宮本明恭、故齊藤賀雄、フラウト・トラヴェルソを前田りり子、リコーダーを花岡和生の各氏に師事。フラウト、トラヴェルソ、リコーダーともに、ソロ、室内楽等で演奏活動をしている。釈迦堂遺跡博物館で毎年ロビーコンサートを開催している。リコーダーアンサンブルグループ「TOYBOX」のメンバー。自宅教室、ヤマハPMS講師。生涯学習としてのフルート、リコーダー、オカリナのアンサンブルグループを指導している。



バロックヴァイオリン
小淵晶男

富士見町在住。7歳の頃よりヴァイオリンを始める。オーケストラ、室内楽、バロックの合奏を経て1984年よりバロックヴァイオリンに転向、渡邊慶子に師事。クラヴィコードを中心にチェンバロ、ヴァージナル等16,17,18世紀ヨーロッパ鍵盤楽器の復元製作を行っている。バロック時代の打弦楽器サルテリオやレオナルド・ダ・ヴィンチの手稿がオリジナルとされる擦弦鍵盤楽器ヴィオラ・オルガニスタの研究、製作も手掛けその成果はスペイン、イタリア、メキシコ他各地で発表され、新聞、ラジオ、TV等でも紹介されている。

American Musical Instruments Society 会員。
<http://obuchi.music.coocan.jp>



ヴィオラ・ダ・ガンバ、バロックチェロ
三澤栄一

1971年国立音楽大学作曲科卒。作曲コンクール受賞他、オーケストラ、室内楽の指揮及びかいじ国体、甲府市制百周年記念交響詩等委嘱作品の作曲など、音楽活動しながらジュエリーデザイン、伝統的彫金技術やアール・ヌーボーの美術工芸の研究を基に独自の技法と表現で、個展を中心に作品を発表。自然の美しさに恵まれた八ヶ岳南麓の大泉町に定住し、庭造りや音楽活動(バロック音楽の研究やヴィオラ・ダ・ガンバ、バロックチェロの演奏、コンサートの企画、e.t.c)を楽しみながら、家族と共に創作に励んでいます。



チェンバロ
西岡誠一

東京出身。15才より教会オルガニストを務める。武蔵野音楽大学オルガン科卒。オルガンを園部順夫、月岡正暁、志村拓生、A・ウェーバー・ジンケの各氏に師事。オルガン建造を草刈オルガン工房、ザニン社(伊)、クーン社(スイス)、ミューライゼン社(仏)等で研修及び製作に従事。現在、八ヶ岳に工房を構え、パイプオルガンの設置及び保守を行っている。八王子教会オルガニスト。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

きたぐち音楽会 in かいぶらり

日時: 2017年 **11月17日**(金) 18:00開場 18:30開演

場所: 山梨県立図書館2階多目的ホール
入場無料

主催: NPO法人甲府駅北口まちづくり委員会 お問合せ055-252-8797

共催: 山梨県立図書館